

東北民放クラブだより

松島湾浦戸諸島巡り・歩こう会

八巻 健(TBC)

風が風ぎ雲一つない好天に恵まれた10月15日、歩こう会は松島湾浦戸諸島に繰り出しました。

午前10時、福島と宮城の仲間たち22名が乗った「はやぶさ3」はマリンゲート塩釜を出港。

窓の外の移り行く島々に目を奪われていくと桂島に接岸。下船し緩い坂道を上ると遠くにキラキラ輝く外海が見えました。見上げる、うっそうと茂るタブノキの巨木。自然に満ちていました。



野々島の浜にて

野々島に渡り、かつて学童たちの通学路だったという古道を歩きました。

常緑樹に覆われた狭い道・古道は樅のトンネルです。そこを抜けると一変して眩しい浜が現れました。誰言うもなく浜辺に下り、集合写真を撮りました。

船に揺られ、歩いた後の楽しみは昼食です。寒風沢島に渡ると民宿のランチに直行。海の幸が満載の新鮮な浜料理に舌鼓を打ち、おしゃべりに夢中になりました。

寒風沢島の港を見下ろす日和山の頂上に縄で縛られたお地藏さまがありました。

その昔、寒風沢島には遊郭があり、遊女たちが男たちの船出を止めようとお地藏様を荒縄で縛って逆風を祈願した、と伝えられるしほり地藏です。

さて、しほり地藏のご利益が現れては大変。歩こう会はいそぎ「はやぶさ3」に戻り出港しました。

福島遠征は温泉も・ゴルフ同好会

伊藤 征雄(TBC)

予ての計画通り、秋の懇親会を福島県で実施しました。

9月26日、27日、安達太良山の裾野に広がる大玉CC。参加は宮

城から11名、地元福島から1名の合計12名での実施となりました。集合日の26日は、あいにくの雨。それでも東北自動車道を飛ばし、

欠席者もなく予定通りクラブ入りし、幹事を「ほつ」とさせました。クラブには、温泉付きのホテルが併設されており、一般の方も投宿できます。我々も、まずは温泉

でくつろぎ、浴衣に着替えて明日のための「お天気まつり」。飲み放題ということもあって盛り上がり、さらに部屋での二次会まで。中にはゴルフに来たことを忘れたのではと思える人もいました。



温泉でくつろぐ参加者

一寸顔を隠したものの、プレーヤーは、ゆったりと広がるコースで思い思いのプレーを楽しみました。スコアの方はいつも通りの、そ

れなり。参加者は福島を十分楽しみ帰途につききました。

イーグルス応援同好会

吉岡 徹也(TBC)

我々の同好会は、今から11年前の2006年春、北海道民放クラブ「ファイターズ応援同好会」(現「応援団」)故・鈴木昭伸さんのお声掛けによって誕生しました。

早速その年の夏、北海道の皆さんが仙台遠征。イーグルスVSファイターズの応援合戦で火花を散らすと共に、親睦会で友情を深めました。

一年飛んで2008年秋には、今度は我々が、大挙札幌を訪れ、野球の応援だけではなくゴルフや道内のプチ旅行などで温かいおもてなしを受けました。

当時、「こういった交流こそ民放クラブの理想型」などと話題になったものです。今年にはファイターズが劇的な日本一。「応援団」の皆さんおめでとうございます！

我が同好会は昨年も3試合球場で応援しましたが全敗。

今年も、西年。犬鷲も必ずや羽ばたきますぞ！